

小規模企業景気動向調査

[平成27年12月期調査]

～改善の動きが続かず横ばい傾向の小規模企業景況～

2016年1月26日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2015年12月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…改善の動きが続かず横ばい傾向の小規模企業景況…◇

12月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)はわずかに悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅改善、採算及び資金繰りDIは不変となった。経営指導員からは、①一部の業種ではやや上向いているが、全体的には厳しい状況が続いている、②経営者の高齢化が進み、廃業を考える事業所が出ているなどの報告があった。

<製造業> ◇…機械部品や自動車関連の下請企業で厳しい様子が窺われた製造業…◇

製造業の業況DIは、小幅悪化となった。項目別に見ると、売上額、採算、資金繰りDIともに小幅改善となった。経営指導員から、悪化材料として、①機械部品関連で、大手企業の工場閉鎖等の影響により、地域の下請企業は受注減となっている、②自動車関連で、仕入単価が上昇しており、売上は確保しているものの利益は伸びていないなどの報告があった。また、好転材料としては、一部の食品関連で、ふるさと納税の返礼品として駆け込み需要があり、好転したなどの報告があった。

<建設業> ◇…除雪業務の減少や人手不足による工期延長などで悪化に転じた建設業…◇

建設業の業況DIは、わずかに悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅悪化、採算及び資金繰りDIは不変となった。経営指導員から、悪化材料として、①東北から北陸地方にかけての土木関連で、暖冬の影響で除雪業務が激減し、売上が減少している、②受注は確保できているが、人手不足のため工期が伸びているなどの報告があった。また、好転材料としては、年末にかけて公共工事の受注が多少増えているなどの報告があった。

<小売業> ◇…暖冬の影響で冬物衣料や季節家電の不振が続いた小売業…◇

小売業の業況DIは、不変となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは多少の改善、資金繰りDIは不変となった。経営指導員から、好転材料として、食料品関連で、年末商戦が比較的好調で、来客数が増加したなどの報告があった。また、悪化材料としては、①暖冬の影響で、冬物衣料や暖房器具の売上が伸びない、②年末商戦においても近隣大型店への流出が大きく、地域の小規模小売店では厳しい状況が続いているなどの報告があった。

<サービス業> ◇…自動車関連や宿泊関連で雪不足の影響が見られたサービス業…◇

サービス業の業況DIは、若干悪化となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅改善、採算及び資金繰りDIは若干悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①自動車関連やスキー場周辺の宿泊関連で、雪が降らないため、例年に比べて売上が減少している、②宿泊関連で、観光客等の増加により稼働率は上がっているが、客単価が低い改善には至っていないなどの報告があった。また、好転材料としては、理美容業で、年末年始にかけて順調に予約が入っているなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 14.8	▲ 12.7	2.1	▲ 9.0	▲ 5.8	3.2	▲ 8.9	▲ 10.9	▲ 2.0
採算	▲ 18.6	▲ 18.2	0.4	▲ 15.6	▲ 12.9	2.7	▲ 18.5	▲ 18.8	▲ 0.3
資金繰り	▲ 15.7	▲ 15.4	0.3	▲ 14.3	▲ 12.0	2.3	▲ 16.0	▲ 16.2	▲ 0.2
業況	▲ 18.5	▲ 19.7	▲ 1.2	▲ 14.4	▲ 16.5	▲ 2.1	▲ 14.1	▲ 15.0	▲ 0.9

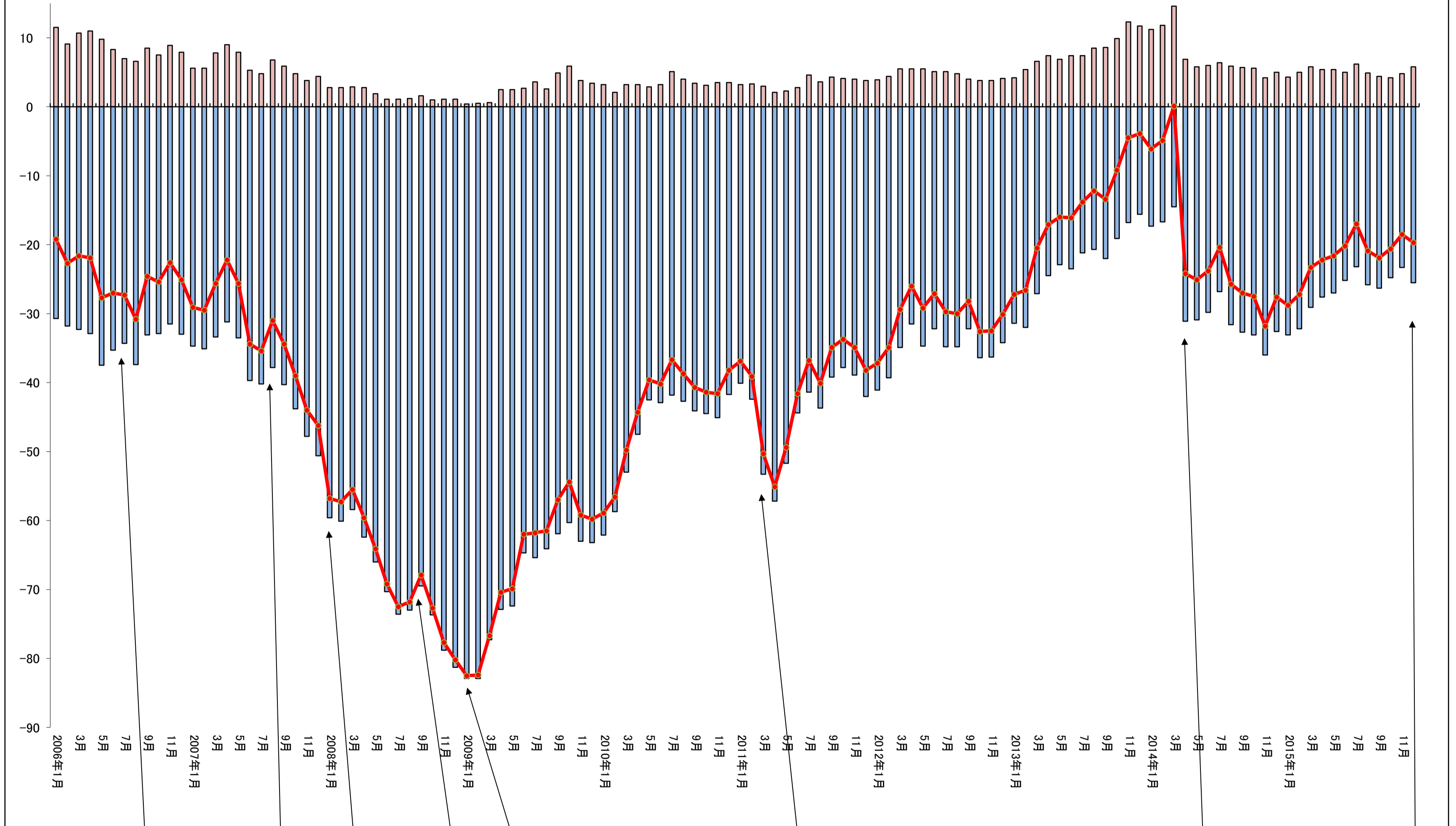
業種	小売業			サービス業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲ 24.2	▲ 20.5	3.7	▲ 16.9	▲ 13.8	3.1
採算	▲ 25.3	▲ 24.2	1.1	▲ 15.0	▲ 16.8	▲ 1.8
資金繰り	▲ 19.9	▲ 20.2	▲ 0.3	▲ 12.5	▲ 13.1	▲ 0.6
業況	▲ 27.3	▲ 27.4	▲ 0.1	▲ 18.2	▲ 20.0	▲ 1.8

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年7月14日 日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日 BNP、パリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年1月2日 NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日 リーマン破産法適用申請

09年1月 調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年3月 東日本大震災

14年4月 消費税率8%に引上げ

15年/12月 -19.7

小規模企業景気動向調査(12月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

- ・プレミアム商品券の利用期限が近づき、年度末ということもあり、全体的に景気はやや良くなったものと思われる。
(宮城県東松島市商工会)
- ・12月は年末になったことで、各業種とも忙しく動いていた。小売業では年末年始の食品が多く売れ、水産加工業ではお歳暮用の干物商品など製造に追われていた。全般的に人・物・金が流動的に動いていたと思われる。
(千葉県鋸南町商工会)
- ・今年夏の世界遺産登録に向けての機運が高まっており、観光客は引き続き増加傾向にある。それに伴い、宿泊・運輸業は好転している。
(長崎県新上五島町商工会)
- ・年末年始に向けて商業等の活気もどってきたようである。
(京都府向日市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・全体的に業種を問わず停滞している印象を受ける。
(岡山県吉備中央町商工会)
- ・地域の高齢化がすすみ、年末になると廃業を考える事業所がちらほらと現れる。
(静岡県大須賀町商工会)
- ・年末年始における関連商品の受注増など一部製造業、小売業で好転は見られるものの、地域全体の景況としては依然として厳しい状況が続いている。
(秋田県白神八峰商工会)
- ・12月の気温が例年より暖かく、冬物商品等の関連するものの売上が減少する影響を受けている。
(福島県矢吹町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

- ・食品製造業はお歳暮とふるさと納税等の影響により、駆け込み需要があり好転傾向に転じた。
(長崎県松浦市福鷹商工会)
- ・縫製関連製造業は、生産の国内回帰により受注が増えている。
(秋田県北秋田市商工会)
- ・木工関係の製造業、特に製造内容を絞っている業種は受注が込み合っていて残業して対応等している。
(岐阜県古川町商工会)
- ・地場産業(造船)では、2年間の受注を確保している。
(愛媛県上島町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・日立製作所関係の会社合併、統廃合の影響がじわじわ出ており、地域零細下請けの受注減少が見られる。廃業した町工場もあり。
(茨城県高萩市商工会)
- ・自動車関連の製造業は、仕入価格の上昇が継続しており売上は確保しているものの限界利益が低い。
(山形県上山市商工会)
- ・水産加工業においては、原油安による燃料費削減はあるものの、一部鮮魚の不漁によって原材料費が増加傾向にあり、収益は伸びていない。
(石川県富来商工会)
- ・機械関連の下請企業は低調で改善の動きが見られない。
(宮城県丸森町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・年末を控え、建築関連で前期と比べ売上高が上がっている企業が見受けられた。
(山口県大島商工会)
- ・建築関連の建設業は、地域外の住宅リフォーム工事等の受注状況が良好で稼働振りが良い。
(青森県市浦商工会)
- ・年度末に向けた発注もあり多少手持ち工事が増えつつある。
(島根県石中央商工会)
- ・屋外での建設業者は、例年の降雪が無いため冬季においてもスムーズに業務が遂行でき工期の短縮で利益率向上が見込める。
(福井県福井西商工会)
- ・建設業は、公共工事の受注が昨年度と比べ増加している。
(香川県高松市中央商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・土木関連の建設業は、小雪の影響で除雪業務が激減し、売上を減らしている。
(新潟県小国町商工会)
- ・左官関連の建設業は、高齢化と後継者不足のために廃業を検討している事業所が出てきている状況になっている。建設業の人材不足は引き続き問題視されている。
(岡山県瀬戸内市商工会)
- ・建設業については、年末・年度末に向けて公共工事が増加しているが、人手不足により工期が延びている状況である。
(東京都羽村市商工会)
- ・民間受注の増加が増えたが資材関係の高騰や人手不足により注文を受けても契約できないケースがある。県の入札は多いが最低入札金額が低く、落札しても売り上げだけで収益にはつなげていない。
(福岡県糸島市商工会)

4. 小売業

＜改善傾向を示すコメント＞

- ・衣類、食料品の小売業関係はボーナス時期と重なり、買い物客が増え、多少の動きがみられる。
(新潟県黒埼商工会)
- ・食品関連は、年末のため来店客数は増加傾向である。
(北海道枝幸町商工会)
- ・食料品小売業では、好天が続き年末を中心に来店客数が増え、例年並みの売上を確保できた。
(岡山県備前東商工会)
- ・歳末商戦により稼働状況は良好
(福井県わかさ東商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・衣料品関連の小売業は暖冬の影響で冬物衣料の売れ行きが悪くなっている。
(石川県能美市商工会)
- ・衣料品関連の小売業は大手全国チェーン店舗が年末商戦で安売り等をPRしており苦戦が続いている。
(愛媛県西予市商工会)
- ・食料品、衣料品等の小規模小売は人口減、大型店流出により年々縮小している。
(長崎県三重商工会)
- ・暖冬のため、衣料品および耐久消費財は季節商品の売り上げが鈍い。
(富山県射水市商工会)

5. サービス業

＜改善傾向を示すコメント＞

- ・理美容業は足元が良いため、来店しやすく前年を上回っている。
(京都府与謝野町商工会)
- ・観光・宿泊関連のサービス業については、観光客の増加・川内原発の再稼働等により好転の兆しが見える。
(鹿児島県薩摩川内市商工会)
- ・売上は横ばいだが、原油価格の下落により原材料燃料代が大幅に下がっている。これが採算や資金繰りを良くしている原因。ただし、また原油価格が高騰することも考えられるので楽観視はできない。
(山口県岩国西商工会)
- ・気候が本格的な冬の寒さになり、クリーニング店などの動きが多少であるが活発になってきた。また暮れから正月までは理容・美容は客も増加するので期待している
(東京都東大和市商工会)

＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・雪が降らないため、自動車関連のサービス業は例年より受注が減っている
(岐阜県古川町商工会)
- ・外国人観光客(中国・台湾等)が増えているが客単価が日本人に比べ低く、今後は外国人向けの商品・サービスを検討する必要がある。
(秋田県仙北市商工会)
- ・宿泊関連のサービス業は、雪不足のためスキー客が減少し、売り上げも減少。
(愛知県豊根村商工会)
- ・旅館・ホテルなどの宿泊業については稼ぎ時である正月休みが去年に比べて短かった影響もあり、売り上げは大きく落ち込んだ。
(長野県戸倉上山田商工会)